

社会医学

授業概要

人類の健康に関する環境要因や法制・法科学、ならびに疾病予防の概要を教授する。

担当教員

竹下治男（主担当）	教授・法医学
神田秀幸	教授・環境保健医学
木村かおり	学内講師・法医学

授業の形式

オムニバス形式を基本とする。

教育内容

1. 健康者も含めた人間集団全体をみることのできる研究者を育てることを教育の目的とする。
そのために疫学方法論の習得と公衆衛生活動を实践する技術と知識を学習させる。
2. 医療の世界は患者と医療従事者だけで成立しているのではない。国、地方自治体、病院経営者、保険者、納税者など、複数の意志決定主体の存在を念頭に置いて、社会における医療の役割や制度について学ばせる。

成績評価の方法

講義のテーマに関するレポートの評価及びセミナーへの出席による。

使用テキスト・参考文献

適宜参考文献を紹介する。